文化交流プラザ・図書館・郷土館の事業情報誌

Rokkasho Event Information 3 (Winter 大号 11・3 ト所 11・3

【発行元】一般財団法人 六ヶ所村文化振興公社



目次

▶六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー ···2 ~ 3P ▶六ヶ所村民図書館 ···4 ~ 5P ▶六ヶ所村立郷土館 6 ~ 7P

新年のごあいさつ





一般財団法人六ヶ所村文化振興公社 理事長 橋本 晋

あけましておめでとうございます。

村民の皆様や会員の皆様におかれましては、 輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申 し上げます。

日頃より、本公社の運営並びに諸事業の推進 に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、 心より感謝を申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍の中、国内をはじめ世界情勢をめぐる様々な動きもありましたが、2月に開催された北京オリンピック・パラリンピックでは、日本勢が過去最多となる18個のメダルを獲得、また4年に一度のサッカーワールドカップでは、日本が強豪ドイツとスペインに勝利するなど、スポーツをはじめとする各分野での日本勢の活躍が、人々に多くの勇気と感動を与えた年でもありました。

さて、昨年、スワニーでは開館25周年の節目を迎えるとともに、2年ぶりとなる公演事業、計12公演を企画、開催いたしました。なかでも「島津亜矢歌怪獣襲来ツアー2022」や「オーケストラで聴くジブリ音楽」公演では、村内のみならず村外、県外からも大勢のお客様にご来場を賜ったところであります。また、会場内における感染症対策につきましても、皆様のご理解とご協力により円滑に行うことができ、予定

していた公演事業を全て盛況に終えることができましたことは、今後の事業運営にも大きな励みとなったところであります。あらためて心より感謝と御礼を申し上げます。

村立郷土館では、村内小学校を対象とした「出張ミュージアム」、「泊のトトロ」を見学できる「泊海岸トレッキングツアー」等を精力的に開催し、本村の歴史と自然を多くの方々に紹介してまいりました。

村民図書館では、読書のすばらしさを一人でも多くの方に理解して頂くため、様々なイベントを実施したことに加え、学校図書館の蔵書点検や巡回配本等、積極的に活動して参りました。これらの活動を評価され、「令和4年度子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞いたしました。この受賞を励みにさらに来館者の増加に努めたところであります。

六ヶ所村コミュニケーションテレビ「ロック TV」は、村からの受託事業として8年目を迎えますが、30分の企画番組として、本村の庄 内地区の歴史を取り上げた番組「庄内入植~開 拓のチカラ~」を制作し、昭和23年当時の貴 重な資料などを映像として村民の皆様に紹介いたしました。それ以外にも村内の話題をお届けする「ロクナビ」等、村民の皆様のご活躍をいち早く正確に提供し、村民から親しまれる番組作りに努めて参りました。

本年も、皆様方から信頼される公社であり続けるため、職員が一丸となって、心豊かな村民生活の実現に向けて取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が村民の皆様にとりまして、明るく希望に溢れた飛躍の年となりますよう心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

六ヶ所村文化交流プラザ





Concert Report

中学校・高等学校鑑賞事業 和泉元彌 狂言の世界(9/28)

9月28日、狂言師・和泉元彌さんによる「狂言の世界」が開催され、村内の中学校、高等学校の生徒約400人が参加しました。公演では600年前から続く狂言の見方や楽しみ方などについて実演を交えて説明。演目では、盆栽を盗もうと知人宅に忍び込んだ男と家主のやりとりを面白おかしく演じる「盆山」を鑑賞。男がさまざまな生き物の鳴きまねをする滑稽な展開に生徒たちは大盛り上がりでした。また、数名の生徒は実際に足袋を履きステージで構え方やすり足の仕方、発声方法などを体験。日本の伝統文化を体験しました。



柳家花緑 林家たい平二人会(10/10)





10月10日、「柳家花緑 林家たい平二人会」が開催されました。次代の名人との期待が高い柳家花緑さんと、お茶の間でも大人気テレビ番組「笑点」でお馴染みの林家たい平さん。江戸時代から明治時代・大正時代にかけてつくられたという「禁酒番屋」等それぞれの個性を生かし表現していました。客席からは大きな笑い声があふれていました。

稲垣潤一 40th anniversary コンサート(10/22)



10月22日、稲垣潤一40th anniversary コンサートが開催されました。コンサートでは稲垣さんが自身のヒット曲、「ドラマティック・レイン」「クリスマスキャロルの頃には」など20曲を熱唱。詰めかけたファンの皆様は一足早いクリスマスムードに酔いしれていました。

ガラス越しの音楽会2022 43th 純名里沙 with 笹子重治 アコースティックライブ(11/11)

11月11日、「宝塚歌劇団」 元トップの純名里沙さんと弦楽ユニット、ショーロクラブで実力派ギターリストとして活躍している笹子重治さんよるアコースティックライブが開催されました。歌手、女優として活躍している純名さんは東日本大震災後から、音楽活動に重きを置いた活動を行っており、公演では自身が発表している曲やミュージカル曲などを歌い上げました。アンコールに「宝塚歌劇団」を象徴する歌「すみれの花咲く頃」を披露すると観客からは大きな歓声が上がっていました。





六ヶ所村文化交流プラザ

【施設利用受付】8:30~16:30

【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始 【駐車場】有り(無料/350台収容) TEL 0175-72-3400

けんぶんろく 見聞<mark>人 No.19</mark>

C D·DVD新着案内

CD【アルバム名(アーティスト名)】

- ·ah -面白かった(吉田 拓郎)
- ・ソフトリー (山下 達郎)
- · Hihgway X (B's)
- · PLASMA (Perfume)
- ·LOVE (DJ 和)
- ·HAPPY (DJ和)
- · 時間旅行(DJ和)
- ·THE BEST ALBUM (玉置 浩二)
- ・瞳へ落ちるよレコード(あいみょん)
- · Mr.Children 2015-2021 & NOW

(Mr.Children)

- ・= (エド・シーラン)
- ・30 (アデル)
- ・デビュー 40 周年記念コンプリート (山川 豊)
- ・特選演歌・ヒット全曲集(伍代 夏子)
- ・ウタの歌 ONE PIECE FILM RED (Ado)
- ·HARVES(稲垣潤一)
- ・30 周年記念ベスト~テーマ・ソングス~

(稲垣 潤一)

オーケストラで聴くジブリ音楽

(N響団友オーケストラ)

DVD

- ・仮面ライダーセイバー+機界戦隊ゼンカイジャー スーパーヒーロー戦記
- ・コンフィデンスマン JP 英雄編
- · ミラベルと魔法だらけの家
- ・ 東京リベンジャーズ
- ・ヒーリングっど♥プリキュア ゆめのまちでキュン!っと GoGo! 大変身!!
- ★視聴覚資料(CD·DVD)の貸出数はひとりそれぞれ3点以内、貸出期間は7日間以内です。

青森県出身作家のご紹介

当館には約5万冊の本が所蔵されていますが、その中に青森県出身作家の図書も所蔵されています。歴史的に有名な作家といえば太宰治さんや寺山修司さんがいます。また『忍ぶ川』で芥川賞を受賞した三浦哲郎さんや 2021 年に直木賞候補で話題になった呉勝浩さん、絵本『11 ぴきのねこ』で有名な馬場のぼるさんはご存じの方が多いのではないかと思います。

青森県出身作家のなかでも、今回おすすめしたいのが髙森美田紀さんです。髙森美田紀さんは図書館で働きながら小説・児童文学を書かれており、2014年に発行された『いっしょにアんべ!』で作家デビューされました。また、2022年6月には『ジャパン・ディグニティ』の映画化が決定されました。当館では『いっしょにアんべ!(フレーベル館刊)』、『ジャパン・ディグニティ(産業編集センター刊)』の2冊のほかにも図書館が舞台の小説『みさと町立図書館分館(産業編集センター刊)』や最新の絵本『鬼どんと弥十郎(東奥日報社刊)』、小説『羊毛フェルトの比重(産業編集センター刊)』なども所蔵しておりますので、この機会にぜひお手に取ってみてはいかがでしょうか。



お楽しみ!迎春「本の福袋」

司書が選んだすてきな本に出会ってみませんか?

どんな本が入っているかは、開けてからのお楽しみ。あまり手に取ったことのないジャンルの本や、知らなかった本との新しい出会いを求めて、「本の福袋」を借りてみませんか?

「本の福袋」の貸出について

●開催日:令和5年1月7日(土)・8日(日)

※ 10:00 からロビーにて整理券を配布いたします。

●対 象:図書館利用者(図書利用カードが必要です。)

※発行には運転免許証など住所確認できるものが必要です。

●種 類:①0~3歳向け ②3~6歳向け ③小学生低学年向け

④小学生高学年向け ⑤ YA・大人向け (全5種類) ※各種5袋ずつ、2日間で合計50袋用意しています。

●内 容:福袋の中には本3冊と福引券が付いています。

何が当たるかはお楽しみ!





注意事項

- ・福袋は開催期間中おひとり様1袋までとなります。
- ・福袋の本は貸出冊数5冊に含みますので、あと2冊好きな本を借りることができます。
- ・貸出処理と福引の景品の引き換えをしますので、福袋をカウンターまでお持ちください。
- ・福袋の本の貸出期間は2週間となります。必ず返却をお願いします。
- ・数に限りがありますので、無くなり次第終了します。
- ・予約・取り置きはできません。当日直接お越しください。



「親子で読んでほしい」司書のおすすめの絵本

『ねずみさんのパンツ』

tupera tupera/ 作・絵 ブロンズ新社

対象 2~5歳



パンツをぬがしてからよむ絵本第2弾!こんどはねずみさんのパンツがなくなっちゃった!?しろくまさんといっしょにパンツをさがしに行くことに。あんなパンツやこんなパンツ、いろんなパンツが登場のたのしい型抜きしかけ絵本。

『おばけのかわをむいたら』

たなか ひかる / 作・絵 文響社

対象 2~5歳



子どもの「もう一回読んで!」が止まらない!いろんなおばけのかわを、どんどんむくとなにがでてくる…?第25回日本絵本賞を受賞した、『サラリーマン山崎シゲル』で人気の芸人、たなかひかるが贈る、ただただおもしろい絵本!

『橋の上で』

対象 小学生~ 湯本 香樹実 / 文 酒井 駒子 / 絵 河出書房新社



学校帰り、ひとりぼっちで川の水を見ていたぼく。そこでぼくは雪柄のセーターのおじさんに、ふしぎなことをおしえてもらう。名作『くまとやまねこ』の夢のコンビで贈る、いのちの物語。



六ヶ所村民図書館

【開館時間】9:30~19:00(火~金)、9:30~17:00(土・日・祝) 【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始 【駐車場】有り(無料/スワニー共有) TEL 0175-72-3405

1月~3月の郷土館事業のお知らせ

企画展「昔のくらしと道具」

●開催期間:1月28日(土)~3月26日(日)●開館時間:9時~16時 ●入館料無料

農具や漁具、昔のお金、戦争の資料などを 多数展示します。昔の道具の体験コーナーや、 ままごとセットや積み木で遊べるコーナーも あります。企画展開催期間中の土曜日・日曜 日・祝日には、ミニ凧や竹とんぼをつくる昔 遊び体験教室も開催します!





南部せんべい手焼き体験会

●開催日時: 1月28日(土) 10時~12時 ●参加費300円

郷土館には村民から寄贈された南部せんべ い焼き型があります。六ヶ所村でも大正時代 から食されていた南部せんべいを鉄製の焼き 器を使って手焼きします。好きな具材を入れ てオリジナルの南部せんべいをつくりましょ う!





くじら餅づくり

●開催日時:2月11日(土)·19日(日)9時~12時 ●参加費500円

泊地区の伝統食であるくじら餅づくりに挑 戦してみませんか? 11 日は親子で一緒に楽 しめる簡単な渦巻模様などの絵柄を作りま す。また、19日は泊地区在住の平浜光子氏 を講師にお招きして上級編の細かい細工の絵 柄をつくります。





蜜蝋キャンドルづくり教室

●開催日時:2月25日(土)9時30分~12時 ●参加費無料

(公財)環境科学技術研究所の箭内敬典氏 と箭内真寿美氏を講師にお招きして、ミツバ チの生態や六ヶ所村の植生を学びながら蜜蝋 キャンドルをつくります。蜜蝋キャンドルは 煙や煤が出ないことからヨーロッパの教会で 重宝されていました。アロマテラピー効果や リラックス効果もあります。蜜蝋キャンドル をつくって癒されてみませんか?





※新型コロナウイルスの感染状況によっては、日程や内容の変更、延期、中止になる場合があります。 詳細は郷土館(72-2306)までお気軽にお問い合わせください。

六ヶ所村ミニ歴史辞典: 六ヶ所村にもいるニホンミツバチ

私たちが日ごろ口にしているハチミツをはじめ、化粧品やシャンプー に配合されているハチミツやミツロウはミツバチから頂いているもので す。

日本には古くから在来種のミツバチ「ニホンミツバチ」がいました。 ニホンミツバチが貴族で飼われている様子が「今鏡」に、庶民の間で飼 われていた様子が「今昔物語」に記載されていることから、平安時代か らミツバチが人々の身近な存在だったことが分かります。江戸時代には、 ニホンミツバチの旧式養蜂が確立し、ハチミツのブランド化もされまし た。

しかし、明治時代に、効率良く採蜜できるセイヨウミツバチが輸入されたことで、現在ではニホンミツバチのハチミツを口にできる機会はめったにありません。

そんなニホンミツバチですが、実は、今も私たちの身近なところにもいるのです。自然豊かな六ヶ所村では、春から秋にかけてフジやキイチゴ、イタドリ、コスモスなど様々な花の蜜を集めているミツバチを見ることができます。野の花に黒っぽい小さめなミツバチがいたらニホンミツバチかもしれません。

*郷土館では、2月25日土曜日に、「蜜蝋キャンドルづくり教室」を 開催します。ぜひ、ご参加ください。



コスモスの蜜を吸うニホンミッバチ セイヨウミッバチよりひとまわり小さく 黒っぽい色をして非常におとなしい。



タンポポの蜜を吸うセイヨウミツバチ 体が大きくたくさん蜜を集めるため明治 以降盛んに飼われるようになった。

わくわく!郷土館クイズコーナー

元旦の早朝、家の主人が井戸や川に水を汲みに行く風習を「若 水汲み」と呼び、六ヶ所村だけでなく日本全国で行われていました。 では、戸鎖地区では若水汲みに行く際に、桶のほかに何を持って行ったで しょう。 若水は邪気を除くと信じられ、神棚に供えた後、その水で食事を作ったり、顔を洗ったりしました。





3 小銭









上尾駮(1)遺跡 縄文時代晩期 (約2,500年前)





六ケ所村立郷土館

【開館時間】9:00~16:00 【入館料】無料 【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始 【駐車場】有り(無料) TEL 0175-72-2306

六ヶ所村文化交流プラザ スワニー

公式SNSで情報発信中です!

ホームページではアクセス、コンサート情報な どを紹介しています。また、ホール座席表や各種 舞台図面等がダウンロードできます。Twitter・ Facebookも随時更新しています。ぜひチェックし てみてください!







Facebook

Twitter

コーラス教室 "コール・スワニー"

開催日:毎週土曜日 10:00~12:00

•講師:金子 眞知子 • 受講料:月額1,000円

対象:どなたでも参加できます ・主 催: (一財) 六ヶ所村文化振興公社

六ヶ所コミュニケーションテレビ

「ロックTV」地上デジタル11ch

村内情報番組「ロクナビ」(金曜夕方更新)村内の ニュースやイベント情報、行政情報など六ヶ所村に 密着した情報をお届けします。

■お問合せ

六ヶ所村役場 総務課情報システムグループ

TEL:0175-72-8015

(一財) 六ヶ所村文化振興公社 企画・放送グループ

TEL:0175-72-3400

《指定管理者》

一般財団法人六ヶ所村文化振興公社(プラザ内) TEL: 0175-72-3400

《管理施設》

●六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー



青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字野附1番地8 TEL: 0175-72-3400 FAX: 0175-72-3404 公式HP: http://www.swany-rokkasho.jp/

六ヶ所村民図書館



青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字野附1番地8 TEL: 0175-72-3405 FAX: 0175-72-3407 公式HP: http://www.rokkasho-tosho.jp/

●六ヶ所村立郷土館



青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字野附535番地 TEL:0175-72-2306 FAX: 0175-72-2307 公式HP: http://www.r-kk.com/

六ヶ所村民図書館

『読み聞かせボランティア募集』

ボランティア団体は絵本や紙芝居、手 あそび歌などを子どもたちに伝え、一緒 に楽しみたいという思いで活動していま す。年齢・性別を問わず、興味のある方、 初めての方も大歓迎です。



- ●六ヶ所おはなしの会「森のくまさん」 主な活動場所:図書館、尾駮小学校
- ●六花おはなしの会

主な活動場所:南小学校、千歳平小学校、各放課後塾

●泊地区図書サークル 主な活動場所:泊小学校

お問い合わせは六ヶ所村民図書館までお願いいたします。

六ヶ所村立郷土館

公式SNSとYouTubeで魅力発信中です!

六ヶ所村のいいところやイベント・企画展の紹介、 郷土館のちょっとした日常を発信しています。いい ね、チャンネル登録をよろしくお願いいたします。

また、ホームページに歴史散歩のしおりや展示品 解説資料、郷土館通信を随時アップしています。ぜ ひ、チェックしてみてください!











YouTube instagram

Twitter

Facebook ホームページ

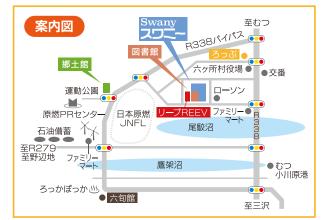
Free Wi-Fiを設置しています

郷土館内にFree Wi-Fiを設置しています。各展 示品の解説をQRコード化し、ネットで解説を見る ことができますので、ぜひ、ご利用ください。

※「わくわく!郷土館クイズコーナー」の答え:1 太刀

【解説】戸鎖地区では若水に魔物が入らないよう清めるために大小の太刀を持って 行きました。鷹架地区や平沼地区などでは餅、泊地区では餅のほかに小銭を持っ て行き、井戸に供える習慣があったようです。

若水汲みは、月からの水は若返りの霊水であるという「変若水」の信仰に基づ いているようです (折口信夫 1929「若水の話」『古代研究 第一部 民俗学篇 第一』)。因みに、縄文時代の土偶は月に向けた祭祀具であるという説もあります (ネリー・ナウマン 2005『生きの緒』言叢社)。土偶には月の水を溜めるための 擂り鉢状に窪む顔があり、その顔が口を開けて斜め上を向くのは、月の水を受け るためだともいわれています(大島直行 2014『月とヘビと縄文人』寿郎社)。



- ■本誌は、4月・7月・10月・1月の各1日に発行され、村内の各家庭・事業所などに配布されています。
- ■本誌内容の無断転載を禁じます
- ■本誌に掲載されている公演、イベントは、予告なく変更または中止となる場合があります。